

# 立川でハーフマラソン

## 来年3月4日初の開催

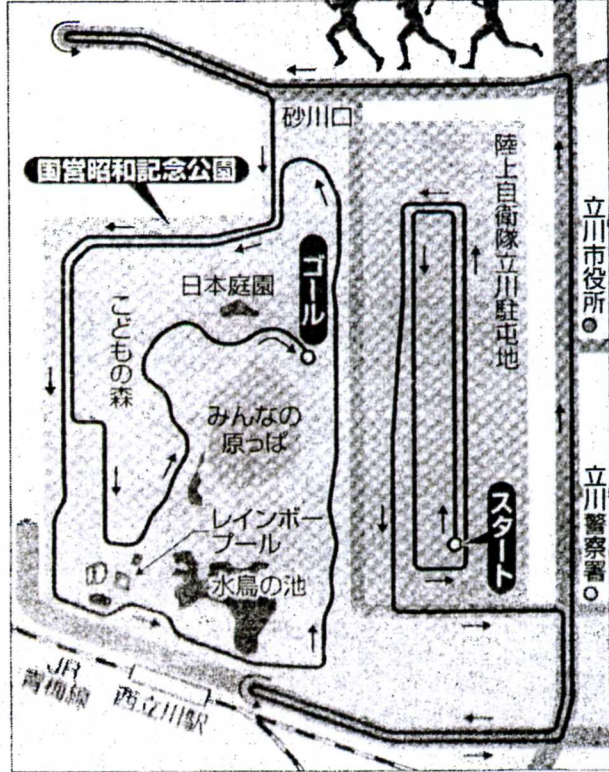
「立川シティハーフマラソン」(立川市、立川商工会議所、読売新聞東京本社など共催、第15回日本学生ハーフマラソン選手権大会併催、ニューカレドニア国際マラソン姉妹提携)が来年3月4日、立川市で初開催される。これまで同市は昭島市と「立川・昭島マラソン」を開催してきたが、より市民が気軽に参加できるように、新たな大会をスタートさせることにした。立川、昭島両市在住者は今月15日から、ハーフマラソン種目のみ優先申し込みができる。

コースは、立川の風物詩として定着している箱根駅伝予選会に近いコースを設定した。陸上自衛隊立川駐屯地をスタートし、国営昭和記念公園周辺を走り、同園内の「みんなの原っぱ」がゴール地点。3歳、親子ペアレースは、同園内を走る。

「ハーフマラソン」(募 集定員5000人)が16歳以上の年齢別の男女。それ以外にも、「3歳レース」(同2200人)が、小学3・4年、5・6年、中学生、16歳以上の男女、1歳以上の「親子ペアレース」(2人1組、同100組)が小学1〜3年と保護者となる。

参加料が必要で、種目や年齢で異なる。立川市在住者は、参加費が安くなる種目もある。詳細は、大会ホームページ(http://teamikawa-city-half-marathon.jp/)を確認せよ。応募は先着順で優先申し込みは30日まで。一般申し込みは12月1〜20日。立川市役所などで14日から配布される大会パンフレットに添付された「払込取扱票」に必要事項を記入し、郵便局に参加料を添えて申し込みか、インターネット(http://challenge.toyosystem.co.jp/またはhttp://www.sportsent

ハーフマラソンのコース



http://www.sportsent

ryosystem.co.jp/または http://www.sportsent

ryosystem.co.jp/または http://www.sportsent

ryosystem.co.jp/または http://www.sportsent